



2026年3月19日

各 位

長野県松本市芳野19番48号
キッセイ薬品工業株式会社
(コード番号4547:東証プライム)
問合せ先 広報部長 内村和哉
TEL:0263-25-9523

子宮筋腫治療薬イセルティ®錠100mg新発売のお知らせ

キッセイ薬品工業株式会社(本社:長野県松本市、代表取締役会長兼最高経営責任者:神澤陸雄、以下「当社」)は、当社創製の子宮筋腫治療薬イセルティ®錠100mg(一般名:リンザゴリクスコリン、以下「本剤」)を、本日、新発売したことをお知らせします。

本剤は、経口投与可能なGnRH(ゴナドトロピン放出ホルモン)アンタゴニストであり、下垂体に存在するGnRH受容体においてGnRHと拮抗し、性腺刺激ホルモンであるゴナドトロピンの分泌を抑制することで、卵巣におけるエストロゲン産生を低下させ、子宮筋腫の各症状を改善する薬剤です。さらに当社は、国内で子宮内膜症での開発も進めています¹。

海外では、技術導出先であるセラメックス社(英国)が、欧州にて子宮筋腫を適応症として2024年9月にYselyt®の販売名で発売し²、同年11月に欧州医薬品庁(EMA)より子宮内膜症の追加適応症を取得している³ほか、台湾ではシンモサバイオファーマ社(台湾)が発売準備中です。また、韓国、カナダにおいては、それぞれ技術導出先企業が開発を進めています。

子宮筋腫は、女性の70%以上が発症すると報告されています⁴。特に働き盛りの30~40代に好発し、過多月経や慢性的な疼痛症状によって患者さんのQOL(生活の質)を低下させ、社会活動にも大きな影響を及ぼします。当社は、疾患啓発サイト「be loving」(<https://www.kissei.co.jp/women/>)を開設し、子宮筋腫をはじめとする女性疾患に悩んでおられる方々の医療アクセスの向上に取り組んでいます。

当社は、子宮筋腫の新たな治療選択肢の提供と疾患啓発活動を通じ、女性が生き生きと活躍する社会づくりに貢献してまいります。

なお、当社2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

以上

- 1 ニュースリリース:2025年3月31日
GnRHアンタゴニスト「リンザゴリクス」の子宮内膜症を対象とした第Ⅲ相臨床試験開始のお知らせ
- 2 ニュースリリース:2024年9月17日
子宮筋腫治療薬イセルティ(一般名リンザゴリクス)の欧州での新発売のお知らせ
- 3 ニュースリリース:2024年12月23日
GnRHアンタゴニスト「イセルティ」(一般名リンザゴリクス)の欧州における子宮内膜症の追加適応症の取得について
- 4 Elizabeth A. Stewart, Shannon K. Laughlin-Tommaso, William H. Catherino, Sujata Lalitkumar, Devashana Gupta & Beverley Vollenhoven. Nature Reviews Disease Primers volume 2, Article number: 16043 (2016)
<https://www.nature.com/articles/nrdp201643>

《ご参考》

イセルティ[®]錠100mg 製品概要

販 売 名	イセルティ [®] 錠100mg (Ysely [®] Tablets 100mg)
一 般 名	リンザゴリクスコリン
効 能 又 は 効 果	子宮筋腫に基づく下記諸症状の改善 過多月経、下腹痛、腰痛、貧血
用 法 及 び 用 量	通常、成人にはリンザゴリクスとして200mgを1日1回経口投与する。なお、初回投与は月経周期1～5日目に行う。
剤 形	フィルムコーティング錠
薬 価	イセルティ [®] 錠100mg 1錠 429.10円
製 造 販 売 元	キッセイ薬品工業株式会社
製 造 販 売 承 認 取 得 日	2025年12月22日
薬 価 基 準 収 載 日	2026年3月18日
発 売 日	2026年3月19日

イセルティ®錠100mg 製剤写真



子宮筋腫について

子宮筋腫は、子宮筋層を構成する平滑筋に発生し、性ホルモンに依存して増殖する良性腫瘍です。代表的な症状は、過多月経とそれに伴う貧血、下腹痛、腰痛です。

働き盛りの30～40代に好発し、社会活動に大きな影響を及ぼします。2024年に経済産業省が実施した女性特有の健康課題による経済損失の試算では、月経随伴症による労働生産性の損失総額は年間約5,700億円と推計※されており、子宮筋腫はこの原因疾患の一つです。

※経済産業省「女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について」

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/jyosei_keizaisonshitsu.pdf

女性向け疾患サイト「be loving」について



女性特有の健康問題の理解を深めるための疾患解説や、婦人科受診率向上のための「初めての婦人科受診ガイド」を掲載しています。

女性向け疾患サイト「be loving」: <https://www.kissei.co.jp/women/>